

# 国際学生EV超小型モビリティ デザインコンテスト2015 記者発表会

International Super Micro Mobility Electric Vehicle  
Design Contest 2015 for Students

2015年3月30日13時30分～  
東京大学 情報学環・福武ホール

一般社団法人 電気自動車普及協会  
代表理事 田嶋伸博

# 前回の概要：プロジェクト概要

- ◆ 『国際学生EV超小型モビリティ デザインコンテスト』第1回を開催し2013年11月に東京モーターショーの主催者企画である“SMART MOBILITY CITY 2013”の「国際シンポジウム-次世代モビリティがもたらす未来の暮らし」の一環として表彰式を実施。
- ◆ 入賞：海外1チームを含む5チーム
- ◆ テーマ：超小型モビリティの3次元デザイン  
(単なる車のデザインだけではなく、社会・街・地域の人々・文化等との関わりも含めた環境デザイン)
- ◆ 募集対象：国内外の18歳以上の学生で原則2名以上のチーム

# 前回の概要：参加状況

## 一次審査参加校

- ・27校34チーム、その内訳は
- ・日本国内20校27チーム、海外5ヶ国からは7校7チーム

## 一次審査通過校

- ・19校27チーム、その内訳は
- ・日本国内16校24チーム、海外3ヶ国からは3校3チーム

## 最終審査入賞校(表彰式参加)

- ・5チーム（国内4チーム、海外1チーム）

- ① KID(九州大学)
- ② PDL(千葉大学)
- ③ Team Mora(モラトウワ大学:スリランカ)
- ④ **Tgmg**(天王寺学館高等学校)
- ⑤ VOLTAGE(首都大学東京) (アルファベット順)

EV超小型モビリティ デザインコンテスト

# 前回優秀賞 ワコム賞



Wacom Award for excellence



EV超小型モビリティ デザインコンテスト

# 前回優秀賞 ワコム賞



Wacom Award for excellence

## VOLTAGE

### 首都大学東京

Tokyo Metropolitan University

★ 稲葉 理夢  
八記 思峰  
大倉 利樹  
荒木 貴仁  
望月 玲花

# 前回表彰式風景：VOLTAGE（首都大学東京）



株式会社CAR STYLING出版  
代表取締役編集長 藤本 彰 氏



# 前回ワコム賞：VOLTAGE（首都大学東京）



# 前回ワコム賞：VOLTAGE（首都大学東京）





# 前回ワコム賞：VOLTAGE（首都大学東京）



EV超小型モビリティ デザインコンテスト

# 前回優秀賞 SwYm賞



SwYm Award for excellence



EV超小型モビリティ デザインコンテスト

# 前回優秀賞 SwYm賞



SwYm Award for excellence

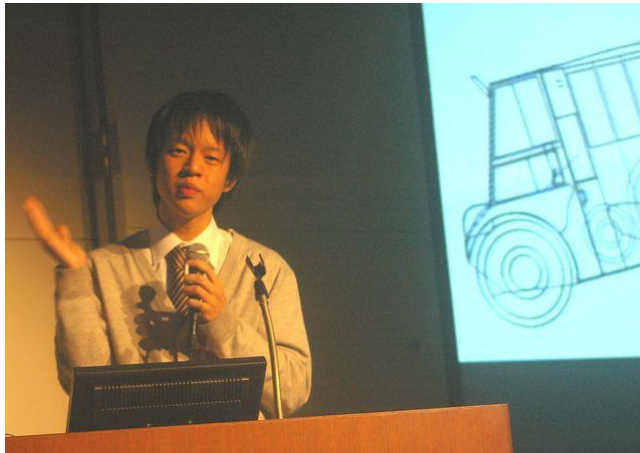
TgMg

天王寺学館高校

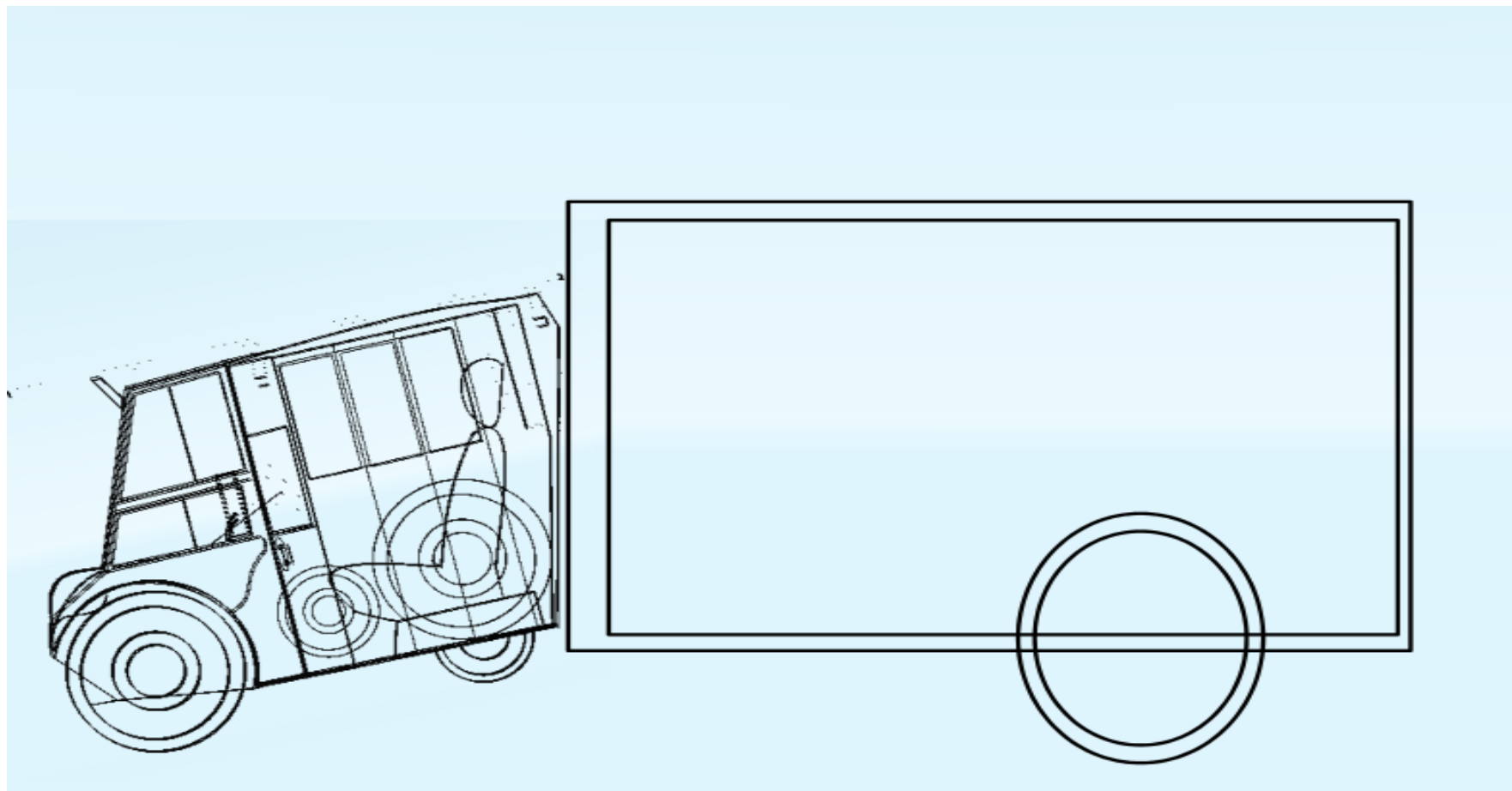
Tennoji Gakkan High School

★ 佐藤 昂功  
川原 駿一  
辻本 昌功

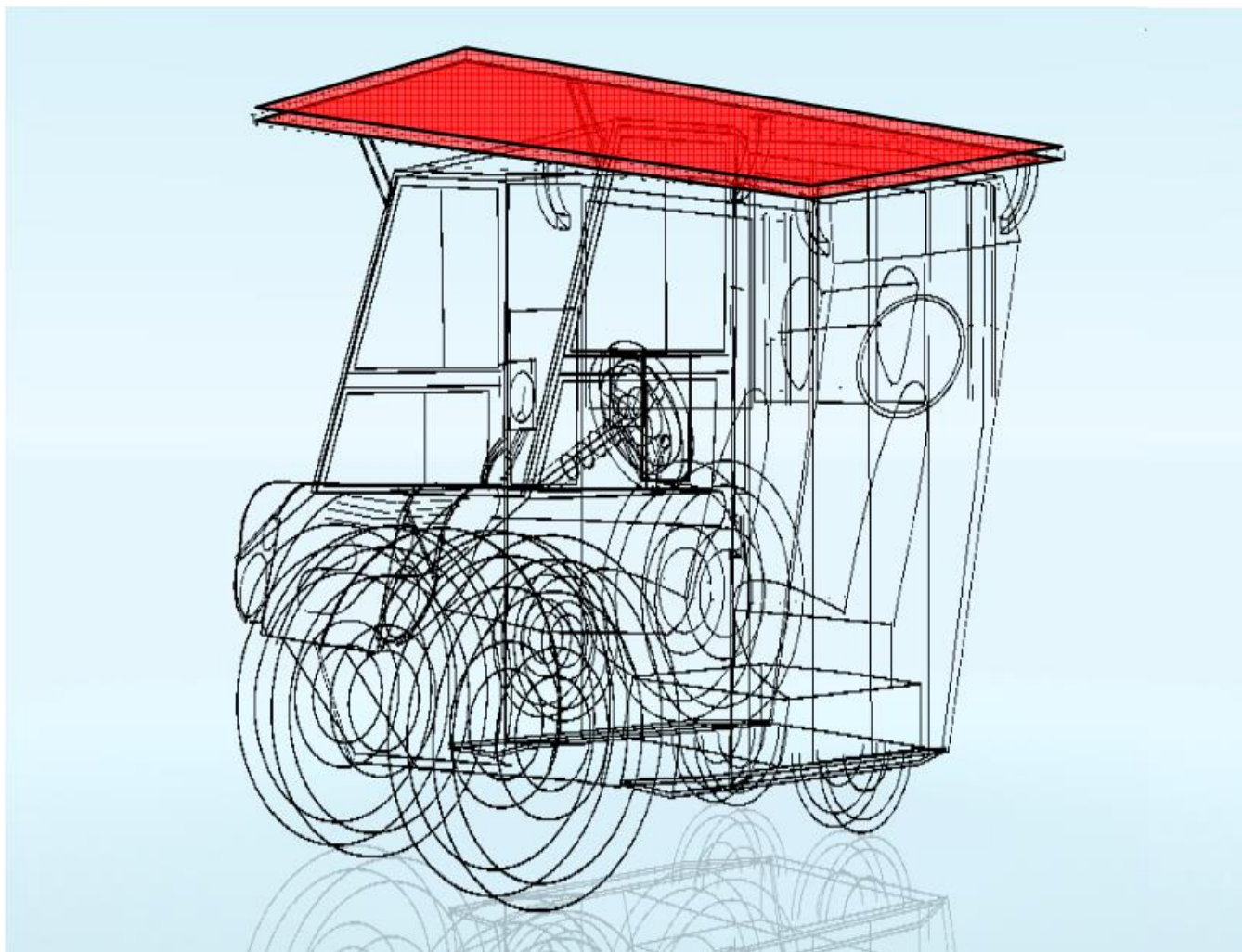
# 前回表彰式風景：TgMg（天王寺学館高校）



# 前回SwYm賞：TgMg（天王寺学館高校）



# 前回SwYm賞 : TgMg (天王寺学館高校)



# 前回SwYm賞：TgMg（天王寺学館高校）



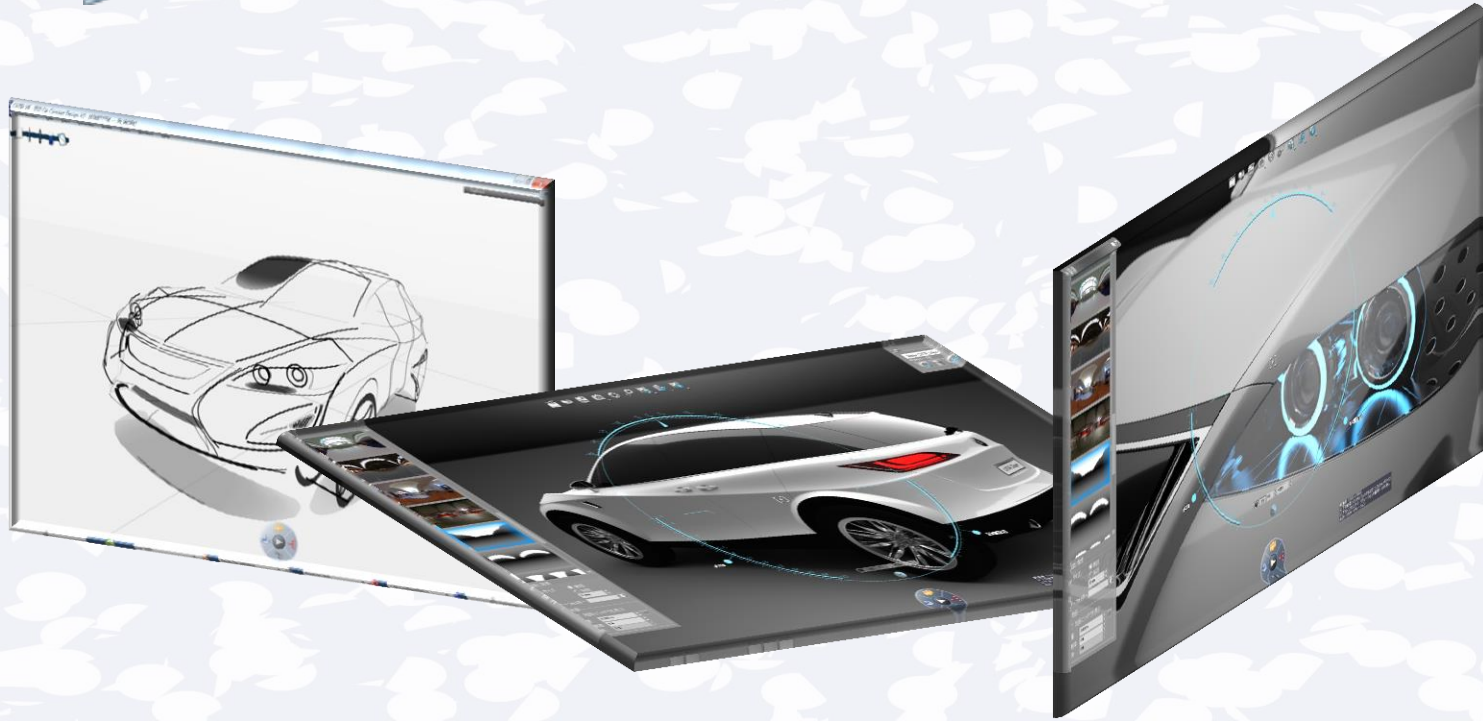
屋根の上の日除  
けを実車で実験  
し室内温度の低  
下を確認

EV超小型モビリティ デザインコンテスト

# 前回優秀賞 CATIA賞



CATIA Award for excellence





EV超小型モビリティ デザインコンテスト

# 前回優秀賞 CATIA賞



CATIA Award for excellence

**MORA**

**モラトゥワ大学**

University of Moratuwa

★Lihil Uthpala Subasinghe  
W.K.R. Walallawita  
K.S.S.E.M.V.R. Randeny  
G.L.D. Madusanka

# 前回表彰式風景：MORA（モラトゥワ大学）



ダッソー・システムズ株式会社

代表取締役執行役員 鍛冶屋清二 氏



## Concept

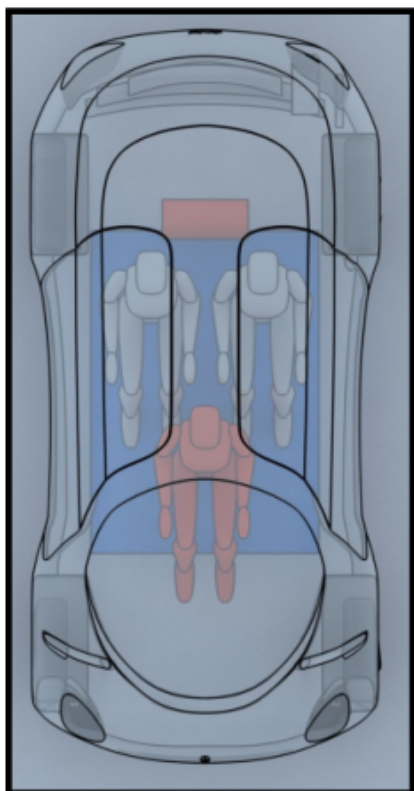
### Who, When, How ?

- Home -> Work -> Home
- Shopping
- Meet relations and friends
- Spend your leisure time
- Two passenger taxi
- Delivery vehicle (Pizza)
- Attracted by young generation
- Usefulness for elderly people and children



## Originality

## Performance and Handling



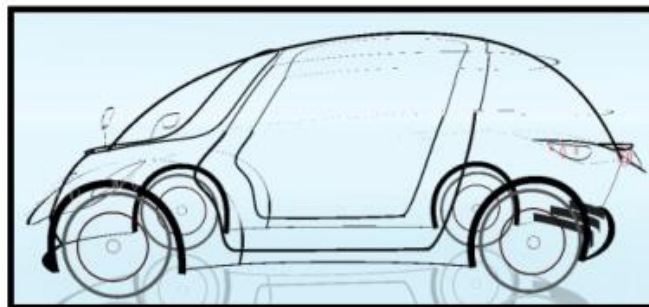
- Central driving position
- Mid engine layout
- Low Center of Gravity
  - Stability
  - Better traction
  - Rollover resistance
  - Sharp bends at speed
- Turning circle
  - Maximum inner wheel angle - 60°
- Wheelbase to Track Ratio (1.57) is closer to “Golden Ratio”

2

## Design

### Design Features

- Streamline shape
- Hatch angle of  $47^\circ$
- Large windshield
- Character lines of the body
- Alloy wheels inspired by Sakura flower



3

EV超小型モビリティ デザインコンテスト

# 前回優秀賞 ストラタシス賞



Stratasys Award for excellence



EV超小型モビリティ デザインコンテスト

# 前回優秀賞 ストラタシス賞



**Stratasys**  
FOR A 3D WORLD™

Stratasys Award for excellence

**PDL**

**千葉大学**

Chiba University

★西村 隆  
横井 浩明

# 前回表彰式風景：PDL（千葉大学）



アーティスト,  
東京大学大学院 情報学環 教授  
河口 洋一郎 氏





# 前回ストラタシス賞：PDL（千葉大学）

## CONCEPT

● TOKYO をもっと気軽に、もっと楽しく。

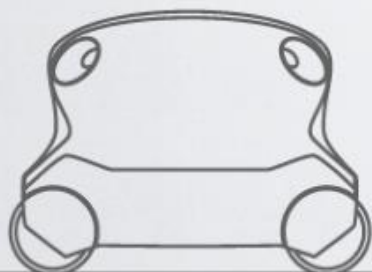
多彩な東京の魅力を最大限引き出す全く新しい手荷物運搬モビリティ — ICON —



# 前回ストラタシス賞：PDL（千葉大学）

## OVERVIEW

- 東京観光に必要なものだけを持って快適に。



»» ICON Transport Luggages  
to Anywhere

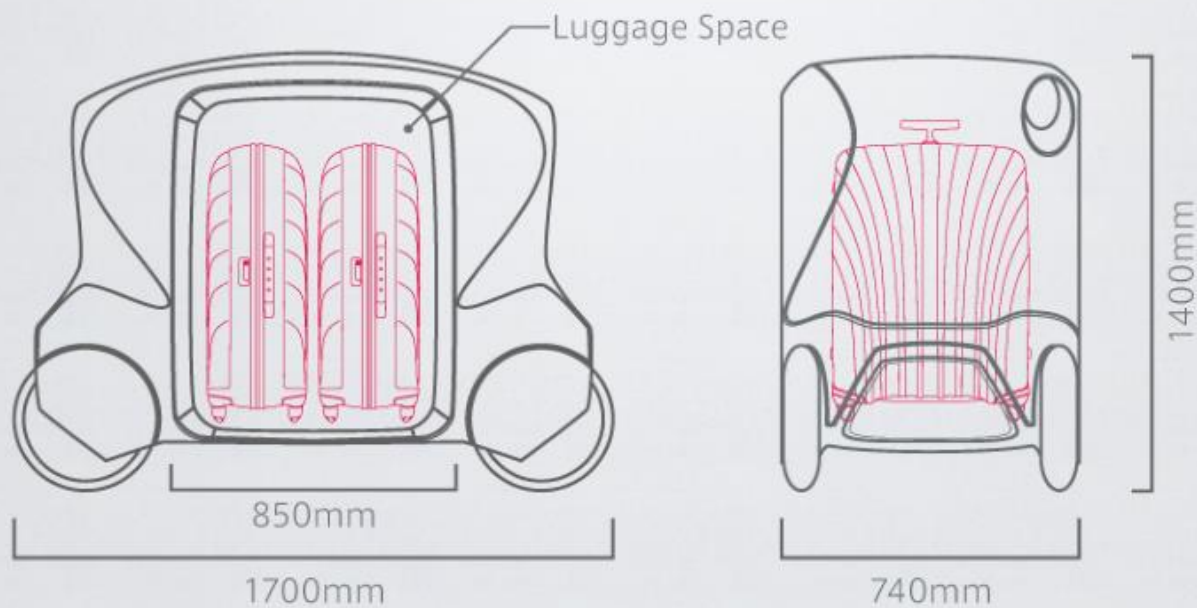
Sightseeing  
without Luggages



# 前回ストラタシス賞：PDL（千葉大学）

## OVERVIEW

- 考え抜かれた合理的なパッケージ。



# 前回ストラタシス賞：PDL（千葉大学）



# 前回グランプリ



**Grand Prix**



Experience of art and super micro mobility

「豊島・直島アートと  
超小型モビリティ体験の旅」



# 前回グランプリ

KID

九州大学

Kyushu University

★中井 孝信  
石丸 竜平  
山口 彰太

# 前回表彰式風景：KID（九州大学）



工業デザイナー，  
株式会社 KEN OKUYAMA DESIGN 代表  
奥山 清行 氏

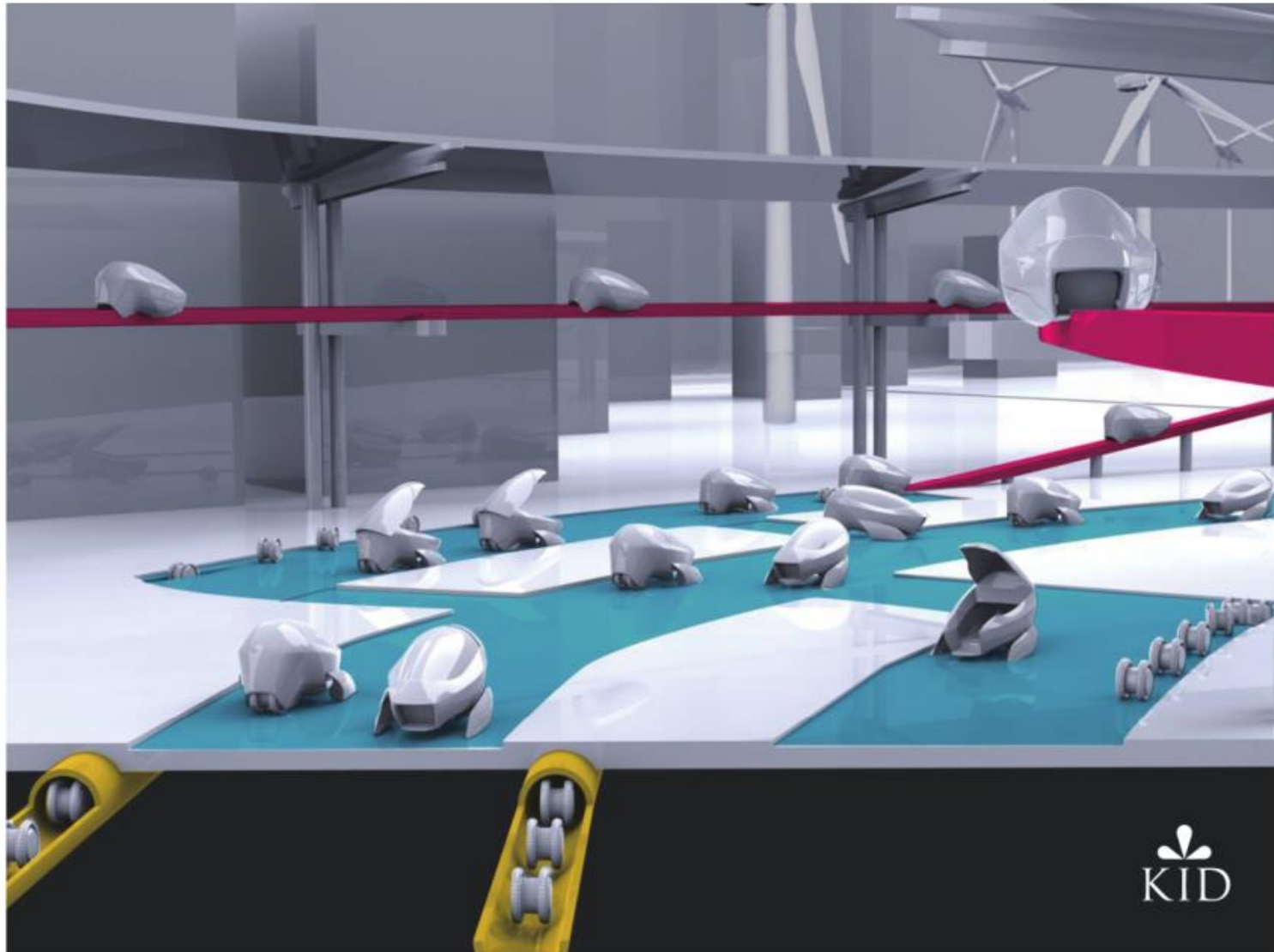


# 前回グランプリ：KID（九州大学）





# 前回グランプリ：KID（九州大学）



# 前回グランプリ：KID（九州大学）



# 前回表彰式風景：全員の記念写真



# 2015 プロジェクト概要：体制



主催： 一般社団法人 電気自動車普及協会

後援： 経済産業省(予定)

国土交通省

東京大学 大学院 情報学環

一般社団法人 日本自動車工業会

\* 50音順



# プロジェクト概要： 審査委員

## ◆審査委員長

奥山 清行 : 工業デザイナー, 株式会社 KEN OKUYAMA DESIGN 代表

## ◆審査委員

安藤 忠雄 : 建築家, 東京大学 名誉教授

井原 慶子 : 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科特別招聘 准教授  
FIA国際自動車連盟 アジア 代表評議員、レーシングドライバー

河口 洋一郎: アーティスト, 東京大学大学院 情報学環 教授

中村 史郎 : 一般社団法人 日本自動車工業会 モーターショー特別委員会委員長  
日産自動車株式会社 専務執行役員チーフ・クリエイティブ・オフィサー

田嶋 伸博 : 一般社団法人電気自動車普及協会 代表理事

\* 50音順

# プロジェクト概要： 審査委員

\* 50音順



奥山 清行



安藤 忠雄



井原 慶子



河口 洋一郎



中村 史郎



田嶋 伸博

# プロジェクト概要： 組織

## ◆企画統括

有馬 仁志：横浜スマートコミュニティ 代表,  
一般社団法人 スマートシステム検証技術協会 理事長  
前 dSPACE Japan株式会社 代表取締役社長

## ◆アドバイザー

山下 敏男：首都大学東京 システムデザイン学部 インダストリアルアートコース 教授

## ◆事務局

一般社団法人 電気自動車普及協会

# プロジェクト概要： 募集対象と審査基準

## 【募集対象】

国内外の18歳以上の学生による学校単位のチーム（2名以上・1校で複数チームも可）

## 【募集内容】

- EV超小型モビリティのデザインを募集

国土交通省の定める超小型モビリティ規格に適合したEVの車両デザイン

- 下記3点の課題を審査する

1) グローバルな視点から見たインフラを含めたEVの未来の姿についての「提言」

: 1次は文章、2次は文章とビジュアル

2) 実際の使用シーンを含めた「車両コンセプト」文章: 1次・2次共通

3) アイディアスケッチ: 1次は手書又はCAD、2次はCAD

## 【審査基準】

コンセプト	明快であること(使われ方やコミュニティとの関わりも含めた環境デザインを明確にイメージし表現してください)
オリジナリティ	応募者自身のオリジナル作品で、国内外で未発表であること
実現性	将来実現できる可能性を秘めており、それを具体的に説明できること



# プロジェクト概要：超小型モビリティとは

日本の国交省が2012年に発行した「超小型モビリティ導入に向けたガイドライン」

<http://www.mlit.go.jp/common/000212867.pdf>

では超小型モビリティを、次のように定義しています。

「自動車よりコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れ、地域の手軽な移動の足となる1人～2人乗り程度の車両」更に「導入・普及により、CO2の削減のみならず、観光・地域振興、都市や地域の新たな交通手段、高齢者や子育て世代の移動支援等の多くの副次的便益が期待される」とされています。

日本の国交省が2013年2月1日に報道発表した「超小型モビリティの導入について」の「超小型モビリティの認定制度について」

[http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha\\_fr1\\_000043.html](http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr1_000043.html) では、

対象とする超小型モビリティは以下の要件を全て満たすものを認定制度の対象としています。

- ① 長さ、幅及び高さがそれぞれ軽自動車の規格内のもの
- ② 乗車定員2人以下のもの（2個の年少者用補助乗車装置を取り付けたものにあっては、3人以下）
- ③ 定格出力8キロワット以下（内燃機関の場合は125cc 以下）のもの
- ④ 高速道路等を運行せず、地方公共団体等によって交通の安全と円滑を図るための措置を講じた場所において運行するもの

# プロジェクト概要： 賞品（予定）

- 1) 東京モーターショーで作品発表の機会が得られる
- 2) 優秀作品となったチームに対して  
「EVに関する特別な体験」を提供
  - 例1) 著名デザイナーとの交流機会
  - 例2) EVを使った旅行等のイベントに招待（ベネッセ賞）
  - 例3) その他スポンサー賞
- 3) 優秀作品には3Dプリンタで製作した模型を進呈  
（丸紅情報システムズ賞）

# プロジェクト概要：参加学生へのメリット



- 1) 学生のコンセプトやデザイン提案力の養成
- 2) 学生のキャリア形成と社会に対するアピール
- 3) 学生のデザインが実車化される可能性がある

# プロジェクト概要： 日程(予定)

- 記者発表会@東大福武ホール ……2015年3月30日(月)
- 応募要項・申込方法発表 ……2015年3月30日(月)
- 特設ホームページ開設 ……2015年4月 1日(水)
- 参加チーム応募受付開始 ……2015年4月 1日(水)
- 参加チーム応募締め切り ……2015年5月29日(金)
- 参加チーム発表 ……2015年6月 2日(火)
- 参加チーム中間報告(SNS) ……2015年6月下旬
- 1次課題提出締め切り ……2015年7月17日(金)
- 1次審査結果発表 ……2015年7月24日(金)
- 2次課題提出締め切り ……2015年9月11日(金)
- 2次審査結果発表 ……2015年9月25日(金)
- EVEX展示会にてプロモーション ……2015年9月30日(水)–10月2日(金)
- 表彰式及び入賞作品の展示 ……2015年11月上旬  
(東京モーターショー主催者テーマ事業“SMART MOBILITY CITY 2015”会場内)
- デザインコンテスト結果報告と今後の計画シンポジウム ……2016年2月

(日程は変更される可能性があります)

## 【1次ご協賛決定】(50音順)

日産自動車株式会社

株式会社ベネッセホールディングス

丸紅情報システムズ株式会社

NISSAN MOTOR COMPANY



## 【2次ご協賛募集中】

お問い合わせは、[contest@apev.jp](mailto:contest@apev.jp)まで。

- 自動車メーカー
- 3次元CAD関係のメーカー
- 部品メーカー 等



MSYS  
丸紅情報システムズ

# ご協賛パッケージプラン【2次ご協賛募集中】



## 【ご協賛様メリット】

- 将来を担う生徒/学生の育成に貢献(社会貢献)と学生リクルート
- コミュニティ参加者とのコミュニケーションの場としての活用(ニーズの吸い上げ)
- EV普及活動、温暖化防止のため活動している企業・団体であることを内外にアピール

ご提供内容	パッケージタイプ			
	ゴールド	シルバー	ブロンズ	
①コンテストのコミュニティサイトへのバナー掲載	●	●	●	
②特設サイト(コンテストオフィシャルサイト)へのバナー掲載	●	●	●	
③コンテストのコミュニティサイトへのブログを活用したPR	●	●		
④告知印刷物(ちらし、DM)への社名およびロゴの掲載	●	●		
⑤コンテスト事例(2次活用)の一部権利のご提供	●	●		
⑥コンテストのコミュニティサイト上での専用メッセージ枠のご提供	●			
⑦企業冠賞の設置・ステッカー貼付	●			
⑧表彰式での挨拶	●			
	金額 (消費税別途)	100万円	50万円	25万円

※当会会員様とのコンタクトについては、別途、APEVへ入会して頂く必要がございます。

# 募集要項(参加学校)

## ■参加資格

1. 国内外の18歳以上の学生による学校単位のチーム(2名以上・1校で複数チームも可)
2. 指定するSNSに登録し、主催者からの各種案内にタイムリーに回答できること
3. 指導する先生や教官がコンテスト参加を承認し、参加者を指導できること

## ■課題提出物 課題提出物はデータを作成しメールでチーム単位の1つ提出すること

1. グローバルな視点から見たインフラを含めたEVの未来の姿についての「提言」  
(1次は文章、2次は文章とビジュアル)
2. 実際の使用シーンを含めた「車両コンセプト」文章(1次・2次共通)
3. アイディアスケッチ(1次は手書又はCAD、2次はCAD)

## ■参加方法

URL<<http://www.apev.jp/contest/>>よりエントリー用紙をダウンロードし、事務局あてに送付ください。

contest@apev.jp(担当: 安嶋)

※応募上の注意事項は、次ページを参照してください。

# 応募の注意事項

## ■注意事項

- ・応募作品は、応募者自身のオリジナル作品であり、国内外で未発表のものに限ります。
- ・公序良俗その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外となります。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合、受賞を取り消します。
- ・他のコンペへの二重応募は認められません。また、応募後は主催者の同意なしに他に公表しないものとします。
- ・提出された資料は原則として返却いたしません。必要な場合は予めコピーを残した上でご応募ください。
- ・作品制作における費用はすべて応募者でご負担ください。
- ・受賞の有無にかかわらず、応募作品に関する意匠、発明(特許)、実用新案、商標、著作物その他全ての知的財産並びにその出願権及び知的財産権は、応募者及び主催者の共有とし、その実施、使用、及び、実施若しくは使用の許諾に当たっては主催者の許可を必要とします。
- ・応募にあたっては、必要に応じて応募者自身で権利保護等の措置を講じてください。  
また、第三者との間で権利侵害などの問題が生じた場合、主催者は一切の責任を負わないものとします。  
応募者が自己の責任と費用においてこれらの問題を解決してください。
- ・主催者は、受賞作を展示会やウェブサイト、または主催者が発行する各種の媒体で発表にすることができます。  
また、主催者はマスコミに対しプレスリリース等で受賞情報を提供します。
- ・応募者は、応募作品に関する詳細設計化、模型製作化又は商品化が実現した場合、詳細設計化、模型製作化又は商品化を協力する製造者などの商品化等協力者との間で、権利帰属、実施又は使用の許諾その他の権利関係について、協議を行う義務が生じます。主催者は、その協議の仲介を行うことがあります。
- ・詳細設計化又は模型製作化又は商品化が実現した場合、商品等に当コンペとの関係を表現していただく場合があります。
- ・受賞者の氏名、年齢、経歴などは、印刷物、ウェブサイト及びマスコミで公表させていただきます。
- ・作品や書き込みの内容は研究目的で利用される可能性があります。あらかじめご了解ください。

## ■個人情報の取り扱いについて

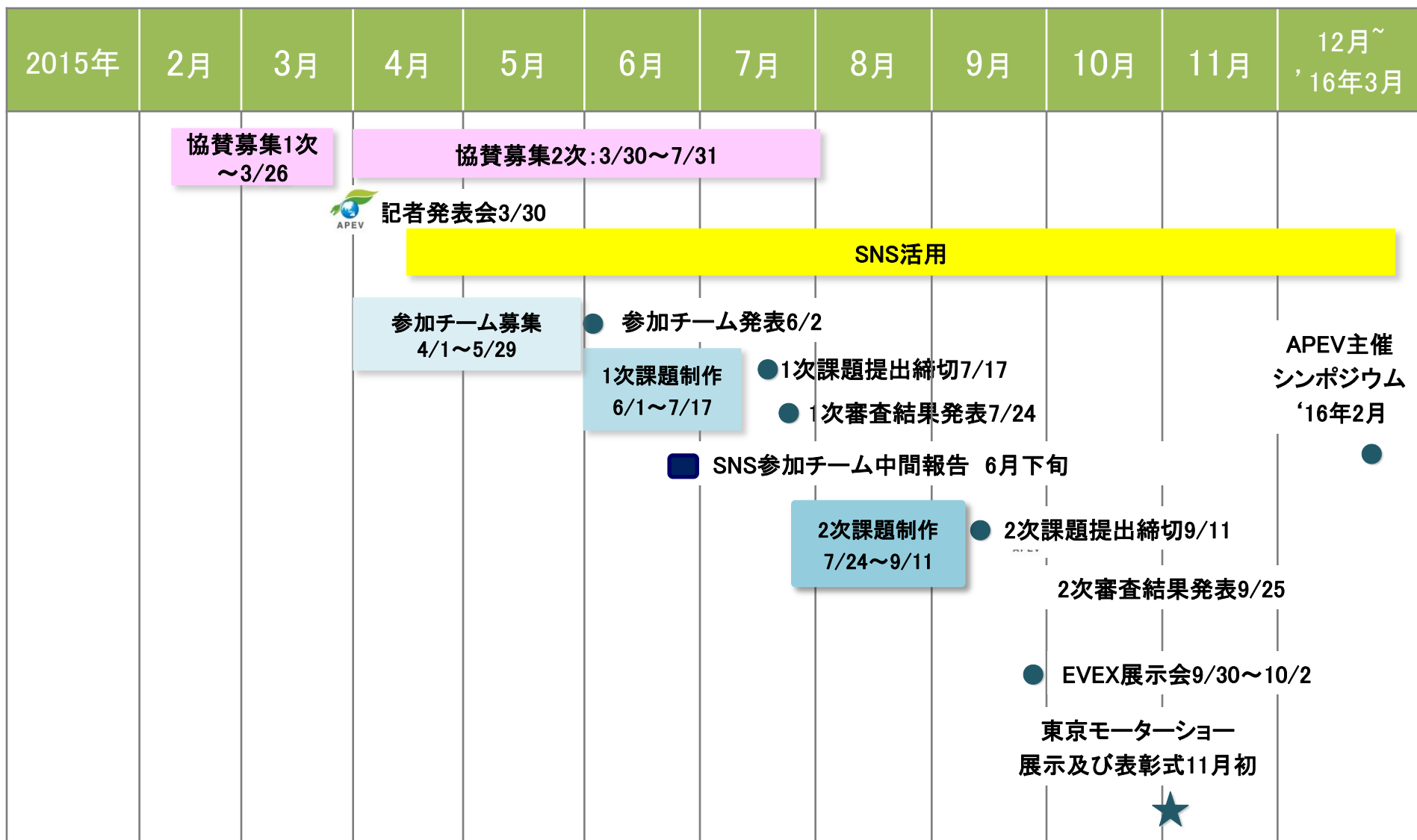
応募の際に記入していただいた個人情報は、以下の目的で必要な範囲で利用されます。

また、運営事務局が厳重に管理し、漏洩、流用、改ざん等の防止に努めます。

1.入選者への入選通知 2.本コンテストに関する事項の通知 3.応募作品に関する応募者への問い合わせ



# デザインコンテスト活動スケジュール(予定)



# END



一般社団法人 電気自動車普及協会  
Association for the Promotion of Electric Vehicles